



木下恵介記念館 No.19 2017.3.1 発行

栄町だより

Keisuke Kinoshita Memorial Museum

公益財団法人 浜松市文化振興財団

発行：木下恵介記念館

〒432-8025 浜松市中区栄町3番地の1

TEL&FAX 053-457-3450

E-mail : kinoshitakan@hcf.or.jp

http://www.hcf.or.jp

※ 無断複写・転載、放送、ネット流用を禁じます。

平成28年度特別企画

木下忠司百寿記念企画展示終了

6か月間の企画展へのご支援ありがとうございました。

1 忠司氏の100歳を記念した特別展が終了

6月から11月まで半年間木下忠司氏の企画展を開催した結果、4400名の展示見学者がありました。

忠司先生には9月4日と11月27日に御来館いただき、皆様へのあいさつや作品への熱い思いを語っていただきました。

【忠司先生からのメッセージ】

「先日は大勢で大変お世話になりました。色々な企画を計画いただき、皆様の御努力に感謝しつつ参加・見学をさせていただきました。この度の浜松への旅行は、心身ともに有意義な旅で、すっかり元気を取り戻した様です。周りの者も嬉しく驚いており、また、浜松を訪れたいと話題になっております。」



2 オータムコンサート「今も歌い継がれる名曲のひとつとき」 11月27日 開催

忠司先生は27日の午前の部に御来館され、先生を敬愛する出演者の皆さんと記念写真に納まりました。

当日は各部共に20曲（海の聲を5曲として）がピアノ伴奏で声楽、バイオリンで披露されました。

午前中御来館されてからはホールでのコンサートを楽しんでいただく中、忠司先生から作曲当時の思い出や映画の思い出、曲への想い、エピソード等、多くを語られました。

映画「破れ太鼓」に出演した時の話や阪東妻三郎さんの話など興味深く聞かせていただくとともに、オータムコンサートに来てくださった皆様へ感謝の気持ちとふるさと浜松への想いも語っていただきました。



「恵介を語る」with LOVE

「木下恵介監督リスペクト企画」1月29日開催

山本晋也監督と渡辺俊雄支配人によるトークショーではVTR・DVDの映像をもとに恵介監督と映画を語っていただきました。

黒澤明監督との比較や俳優である三國連太郎氏などのエピソードを交え、楽しいトークで盛り上がりました。

世界三大映画祭で再上映された恵介監督作品は、今後もリスペクトされていくと語られました。けいすけクラブの皆さんとも親しげにトークを続け、楽しい時間をすごすことができました。



28年度最後の上映会

3月の映画上映会案内 3/19(日) 惜春鳥



白虎隊の墓前で真剣に剣舞を舞い友情を誓った若者たちの青春の夢と挫折と希望を描いた作品。津川雅彦の松竹入社第一回作品。

©1959 松竹